



会からのお知らせ

○第7回年次総会および懇親会

日時：11月17日（日）15：00～20：00

場所：東村山市民センター別館、第1・第2会議室

行事：15：00～講演会『地方都市行政のあり方―都城市の例から』

講師：都城市長、岩橋 辰也氏

16：30～年次総会

17：30～懇親会

出欠のご返事を同封はがき（切手不要）にて必ずお知らせ下さい。

○定例役員会

日時：11月2日（土）14：00～17：00

場所：東村山市民センター別館第4会議室

なお、一般会員の方も時間の都合のつく方は気楽にご参加ください。

○9月度大学関連会合への出席

9月26日（木）18：30～ 稲門祭実行委員会（大隈ガーデンハウス）

出席者：小亀さん、柴田さん、野田さん

事務局便り

① 新入会員紹介

新年度10月から新しい仲間が増えました。よろしく。

川 合 幸 雄（かわい ゆきお）さん （S25高等工）

東大和市新堀2-1485-33 TEL 0425-61-4248

高 橋 文 子（たかはし ふみこ）さん （S55教育）

東村山市青葉町2-18-4-202 TEL 042-393-2676

② 訃 報

福田 晃さん（S38文 久米川町）のご母堂、アキ殿（95歳）が逝去されました（葬儀：9月4日）。

規定により弔電および生花一基をお供え申し上げました。

③ 新年度会費（年会費3,500円＋125周年寄付1,500円）納入のお願い

平成14年度（H14. 10～H15. 9）の年会費5000円をお納め下さい。

郵便振り込み口座 00160-0-112250 東村山稲門会

（総会出席の方は当日会場受付でお支払い下さい。）

第23回東村山雑学講座 報告 於 市民スポーツセンター大会議室

「実りある人生実現のために—自由時間の活用法」

NPOクラブネッツ理事

講師 松澤淳子氏

本題のタイトルについて「実はその方法を私も知りたい」と、正直にお断りの上で講演開始。86年（昭和61年）文学部哲学科社会学専攻を卒業、（財）余暇開発センター（現自由時間デザイン協会）に入所。鹿屋体育大客員助教授を経て、99年（平成11年）から各種スポーツクラブの普及を目的としているNPOクラブネッツ理事として御活躍中。

「ここ（会場）に集まっている方達は問題ないのですが、おっくうがって閉じこもりの人達が問題。平均寿命の伸びで長生きの時代となったが、ボーっとしている人が早く死ぬ」。と会場の25人を見渡して我々先輩に気遣いながら優しく話を進行。

◎呆けにくい性格の人

- ・金儲けに徹する人
- ・夢見るロマンチスト
- ・好色漢
- ・負けず嫌い
- ・大声で笑う人

◎呆けやすい性格の人

- ・がんこ者
- ・人付き合い嫌いな人
- ・怠惰名人
- ・几帳面な人

（特老ホームの医師の研究）

◎労働時間の変化

ドイツやフランスは年間1,500～1,600時間でバカンスを取る。

日本人は、1985年2,315時間から2,001年には1,848時間と短くなっているが、休暇を冠婚葬祭や、病気のために取る。

生涯時間70万時間中、生活必需時間（睡眠、食事、身の回りの用事）31万時間、拘束時間（労働時間、家事、学業など）18万時間（内労働時間7万時間）で、自由時間が21万時間ある。（NHK調べ）

等経済のグローバル化、金融のグローバル化が進行している。

◎自由時間とは・・・個人がよりよく生きる為の時間

- ・活動種類には関わりなく、柔軟な時間配分が可能な時間、あるいは自由と感じられる時間。ラテン語でオシウム＝何もしない、ゆうゆう

◎自由時間を活かす方法

- ①「がんばらない」ことが大切（×ねばならない）
- ②一人で出来る趣味、家族、友人と一緒にする趣味を持つ（健康作りを意識）
- ③自分の好きなこと、自分なりの楽しみに時間を使う（形を残すのも良い）
- ④具体的な目標を持つ（今からでも遅くない—宣言、何年後に実現するか—計画）

（井垣 記）



同好会だより

麻雀同好会

世話人 小野 智
田口 政澄

TEL 391-9523
395-4077



本年第三回麻雀大会開催さる

2002 年第三回麻雀大会は去る 9 月 8 日（日）に、17 雀士で四卓 2 位抜けの勝負でおこなわれ、前回に続き新チャンピオンが誕生いたしました。囲碁同好会にて、発起人でもありいつもその実力とともにリーダーシップを発揮している鈴木国夫雀士です。

半荘三回終えたところで累計の上位四名が一卓に集まり最終戦をおこなうのですが、それが一位谷城、二位三宅、三位土橋の優勝経験豊富な強豪と最下位の四位で組み、三人をなぎ倒したのですから天晴れと言う外ありません。準優勝鈴木義信、三位土橋、四位江藤の雀士でした。

かなりの雀士が副賞としてお持ち帰られたと思いますが、又多くの差し入れを頂きました。寄贈者の方々有難うございました。

今回もハプニングがありました。前日飲み過ぎ負傷し参加した人、持ち回りのトロフィーを忘れた人、遅刻した人。皆さん次回は身体を大切に、気持ちをしっかり引き締めて参加しましょう！

なを、本年第四回大会は 12 月 15 日（日） に決まりました。懇親会が忘年会ともなりますので是非多数のご参加を期待いたします。皆さんの元気なお姿をお待ちしております。

ウォーキングの会

世話人 町田 和 夫 TEL 394-2438



市内コミュニティバスのコースを歩いてきました。

9月15日（日）、ウォーキングと街探検を楽しんできました。

東村山駅東口を10時に出発し、運動公園コース〔3.8 km、バスで15分〕と久米川町コース〔6.6 km、バスで26分〕を歩き、途中、ロンドスイミングクラブ〔初参加の小林 傳さん（S29理工）が会員〕を見学し、運動公園でお弁当を取る。14時東村山駅東口に戻り、解散。16,200歩=11 km。

今回で、5つのコミュニティバスのコースをすべて歩いたことになります。来年の1月から実際に東村山駅東口～新秋津駅（6.8 km、27分、30分間隔、100円）のコースが運行されます。その他の2つのコースは、北西部コース〔9.8 km、39分〕、南西部コース〔13.5 km〕です。5つのコースの総距離は、40.5 kmです。

ウォーキングで街探検と健康維持。お気軽にご参加ください。

【参加者】小林、柴田、土橋、額田、野田、町田、八木（勝）夫妻、 8名

テニス同好会

世話人 当間 昭治 TEL 391-6023



9月の例会は16日（振休）前日来の雨で実施が危ぶまれましたが何とか開催、久米川コートに集合したのは4名（高橋夫妻、鈴木義夫夫人、当間）でした。実力と練習量で高橋夫妻の力は一枚上。でもメンバーを変えてのダブルス2時間は楽しいものでした。10月も同じコートです。

記

日時 10月14日（祭）午前8時～午前10時
場所 市営久米川コート5番 久米川町2-21

園芸の会

世話人 三宅 良太 TEL 394-5298

今年第5回目の園芸の会を下記の通り催します。

とき：平成14年11月3日（日）15時～17時

ところ：東村山市民スポーツセンター2階研修室

今回は去る8月11日に藤澤博恭氏（29政経）よりお分け頂きました秋蒔き草花の2種と他に各自が育てた苗の交換会を行います。大勢のご参加をお待ち致します。



（前回お届け出来なかった写真です）

俳句同好会（稲酔会）

世話人 高杉 修 391-8447

柴田 元 396-8257

前号でもお知らせしましたが、俳句同好会（稲酔会）第5回の句会を10月27日（日）午後2時から久米川駅前「丸藤」にて行います。

兼題は「時雨（しぐれ）」。兼題を含め5句以内お持ち寄り下さい。

句会のあと懇親会を予定しています。どなたでもお気軽にご参加下さい。

（柴田 記）

増上寺の石灯籠

伊藤友己(昭52政経)



記憶の中に、棘の様に深く刺さったまま思いを繋ぐ場もなく残っている痛みという物が有る。何度も何度も繰り返えし、その度に暫し立ち止まっては再び無に帰っていく思いという物がある。ある時、突然に”脈絡”と読んでいい筋書きを提示されて思わず目から鱗が落ちてしまう思いという物がある。”あっ”と思った途端に全てが納得がゆき何でもないのに深く頷いてしまう思いという物があるのだ。

この春、東大資料編纂所の山本博文先生の「サラリーマン武士道」(講談社新書)を読んでいて思わず私は深く頷いてしまった。増上寺の石灯籠である。何度も何度も出会い、何故だろうと思ひながらその度に思い淀んでいたことを明確に思い知らされたのだ。話の筋はこうである、戦災にあって芝の増上寺は徳川家霊屋の全てを灰燼に帰した。昭和25年、西武鉄道の堤康次郎が増上寺の霊屋部分を入手し、つまり今の東京プリンスホテルの部分を手に入し、文化財調査の後残されて居た物を全て所沢の西武球場の地に移す。一部はユネスコ村の寺院建造物となりその後今の狭山山不動寺となる。ところで今の西武球場の地に移された、石灯籠の数はおよそ1千基。西武球場が出来るまで野積みのまま放置されていた。昭和52年、西武球場が建築されるにあたりこれらの石灯籠は関東近在の諸寺院に希望のまに引き取られた。ところでこの石灯籠、実は徳川將軍家の霊屋を囲む様に配置された諸大名による寄進の石灯籠であった。台徳院(秀忠)文昭院(家宣)、有章院(家継)、惇信院(家重)、清揚院(甲府宰相綱重、將軍家宣父)、桂昌院等の霊屋に献上された燈籠である。

この春から記憶の糸を手繰る様にして探し始め、先日やっと372基を報告することが出来た。

詳細は <http://members.jcom.home.ne.jp/tom-itou/> に報告してある。おかげでこの夏は武蔵野観音札所33ヶ寺や秩父札所34ヶ寺を踏査した。子の権現や、竹寺、高山不動尊などハイキング同好会が訪れた名所をほぼ踏破した。一日10ヶ寺以上ただ空しく見歩くこともあれば、20以上の燈籠を見いだして慌てふためいたこともある。(飯能能仁寺、練馬長命寺)。東村山の中で言えば、正福寺(6基)、徳蔵寺(4基)、梅岩寺(4基)、秋津地蔵堂(2基)に残されているが、昭和52年以前に作られた正福寺の紹介記事を見れば、燈籠のない風景が見いだされる。

寛永寺の石灯籠も將軍に献上されたものだが、ほぼ末寺関係を中心に配られていて増上寺の物ほど広い拡がりをもっていない。今、372基の石灯籠の碑面の詳細データを作成中であるが、かなり面白いデータが浮かび上がってくる。5万石を境に2基、それ以下は1基霊屋に献上されたようだが、従4位侍従にでもなれば、例外なく2基献上しており対象となった大名の負担やら逆に意気込みが見えて面白い。

ここまでくれば弁慶の千本よろしく調べ上げるべきだとの思いもある。いずれにしても体力が勝負なのだが如何に。そういえばこの夏港区の(つまり増上寺ご本家の)調査員が調査を開始するとの触れ込みがあったがまだ挨拶がない。(挨拶にくるという連絡があったのですが)西武には燈籠の搬出先のデータが有るらしいのですが公開されていません。尤も誰も請求していませんが。西武の関係で石灯籠の搬出に関わった方をご存じの方、あるいは今の西武球場の地に燈籠が山積になっていたのをよくご存じの方、(写真をお持ちの方)是非ご連絡下さい。変なことに関わっている私ですが、結構この思いつきにも楽しんでいます。

連絡お待ちしております。棹の部分に増上寺、あるいは三縁山と書かれた石灯籠です(写真参照)。

多摩湖ふくろう通信 No 7

2002. 7. 19

戸田 志郎 (S43法)



東京はどんどん気温が上がり、34度となる。梅雨明け宣言が発せられ、いよいよ、うだるような夏の到来である。日本列島は太平洋高気圧にすっぽりと覆われ、かんかん照りの毎日でその「偉大さ」には頭が下がる。

こう暑いと、ついついビールを飲み過ぎてしまい、思考停止に陥ることになるがノウゼンカズラの花は、つる状の枝にたわわなオレンジ色の花房を揺らし、百日紅は、ピンクの花を咲かせている。夏の暑さとは裏腹に、株価が低迷している。

年金資産の運用に若干関係しているためか、毎日の株価が気になるところ。

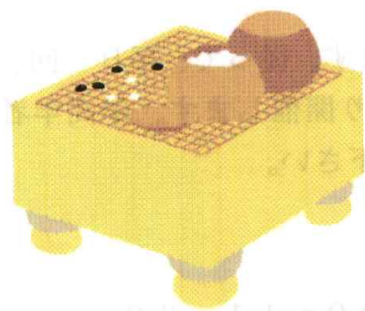
1994年初頭3600ドル前後だったダウ平均は、2000年の年頭には1万1700ドルを超えた。米国の株式市場が「投機バブル」で浮かれていたときの1996年

12月、FRB議長のグリーンスパンが、株式市場での投資家の行動を「根拠無き熱狂」と表現した。この発言が今日現実のものとなった。

90年代の米国は「株式資本主義」といわれ、「株主価値重視」のシステム、すなわち、「株価重視」の資本主義といえる。株式投資はサルにでも出来るという「ランダムウォーク理論」というものがある。目隠しをしたサルに新聞の相場欄めがけてダーツを投げさせ、それで選んだ銘柄でポートフォリオを組んでも、専門家が注意深く選んだポートフォリオとさほど変わらぬ運用成果を上げられるというもの。ランダムウォークというのは、「物事の過去と動きからは、将来の動きや方向性を予測することは不可能である」と言うことを意味する言葉である。

株価は多くの要因によって決まるがファンダメンタル価値理論では、重要な要因として、①期待成長率②支払配当額③リスクの度合い④金利水準を上げている。また、株価予想手法は実に多彩であるが、テクニカル分析とは株価チャートを作り、株価はトレンドを持って動く傾向があるというもので、株価の動きのうち、合理的な説明の付く部分はせいぜい10%くらいで、残りの90%は心理的な要因によるものなのであると。一方、ファンダメンタル分析は、ファンダメンタル価値理論を銘柄選択に生かそうとするもので、株価の動きの90%は合理的なものであり、心理的な要因によるところは10%にすぎないと主張する。多くのアナリストは、その銘柄が割安かどうかを判断するのにいくつかの方法を組み合わせて用いている。今後5年以上の長期利益成長率が市場平均以上の銘柄か、株価収益率が市場平均とほぼ同じか、それほど上ではない成長株はおおむね割安だと言われているが、株式の本質価値を知ることはまず不可能ではないか。

囲碁同好会

世話人 野村保夫
井上徹TEL 394-0417
394-8884

第5回大会結果発表

8月31日、東村山稲門会囲碁同好会第5回囲碁大会が14名参加のもと盛大に開催されました。今回から東村山独自の新トーナメント方式で実施。
栄えある優勝杯は、丸本聡明一級が獲得！4人目のチャンピオンになりました。おめでとうございます！

なお準優勝は、細渕昌四級、第3位は、惜しくも連覇を逃した佐野祐史四級。今回は残暑の中の大熱戦。次の第6回大会は年が明けて酷寒の2月の予定です。大会に勝つには、類まれな知力とともに、気候に負けない体力、気力が必要。あと半年、みなさん、2月に向けてぜひ隔月の練習会で棋力を高めましょう。
※今後の予定はつぎのとおりです。

①9月29日（日）オール早稲田囲碁大会

名門東村山稲門会囲碁同好会が誇る「有段者精鋭チーム」が参加します。
昨年の雪辱（Bクラス8位。通算16位）なるか？乞うご期待！

②10月19日（土）定例練習会

13時～17時 東村山市民センターです。みなさん、お待ちしております！

③10月27日（日）宿命のライバル 東久留米囲碁同好会との定期戦

今回は東久留米の定例会場に乗り込みます。詳細は10月19日に。

ゴルフ同好会

世話人 井垣和太 TEL 396-3100

○第12回会長杯コンペ10月13日（日）西武園で

第12回会長杯コンペが近づいてきました。コースが地元の西武園ゴルフ場、開催日が連休の日曜日とあって参加予定選手が久しぶりに19名で5組となりました。

アンダーハンデ方式（初参加者は別途算定）でおこないますが、毎回1打差で順位が決まる接戦が展開されるだけに、今回は好スコアが出易いコースという事もあり、予想は非常に難しいものがあります。

1年半の肩痛も癒え、2年ぶりに登場する吉本正典さん（S29商）が、貴乃花よろしく復活優勝を飾るか、ベテラン野口順生さん（S27理工）が初代チャンピオンの意地を見せるか、ベテラン勢の争いも面白い。

初参加は紅松喬さん（S45商）、紅松容子さん（S45教育）夫妻と石川武さん（S48文）、カップを奪い去る可能性が大きい。他に久しぶり参加の戸田志郎さん（S43法）、や当間昭治さん（S42法）、滝川正義さん（S40商）。休日開催ならと吉田勝さん（S43理工）。連続優勝も可能な月森通夫さん（S35法）。過去の優勝経験者の益田昂さん（S36法）、津野慶浩さん（S37商）、堀田秀夫さん（S34文）井垣和太さん（S37商）。秘かにチャンスを窺う高部素行さん（S35理）、鍋島高明さん（S34政経）、山室勲さん（S31理工）。出場回数も多くそろそろ優勝の美酒に酔いたい大西幸夫さん（S30理工）、三宅良太さん（S36商）の健闘も期待されます。

あとは当日の秋晴れを神に祈るばかりです。幹事役は月森さん、井垣さんです。

（井垣 記）

ヨガ同好会

世話人 大西 幸夫 TEL 395-2817

アンケートの結果、平日希望の方と、土、日希望の方が居られます、従って、平日一回、日曜日一回と月二回実施することにしました、当面下記のとおり開催します、中高年者に無理のかからないメニューとしますので、ふるってお出かけ下さい。

記

第一回：10月7日（月）10：00～11：30

第二回：10月27日（日）（俳句同好会の午前中）10：00～11：30

第三回：11月4日（月）文化の日振替休日 10：00～11：30

場 所：東村山市民スポーツセンター、小会議室

持ち物：バスタオル（畳の上に敷いて横になります）

服 装：運動に向くもの

（大西幸夫）

俳 壇

野仏の笑みに似合ひし萩の花
スケッチにたまたむ人や柿熟る
軒に灯をともしがごとく芙蓉揺れ

大野 恵峰

道いつか秋めく洲崎パラダイス
水の辺に水はしぶきて秋の暮
灯火親し卓に森永チョコレート

菊田 一平

逝く夏や思ひ出はみな美しく
長雨や亀流さるる水の量遠く
草いきれ少年の日のなお遠く

柴田 行春

繫留の舢に親子鯊を釣る
渡り鳥分水嶺のそそり立つ
朝顔や抜け裏を知る行商婦

高杉 風至

いわし雲9・11忘るまじ
ラジコン機鏝揉み墜ちる秋野原
手折られぬ幸せもあり曼珠沙華

井垣 稻雀

木槿落ちて仮寝を妨げず
鈴虫のひとり占めする闇夜かな
寄り添ひて行く蓼科の天高し

八木 竜湖

若鳥も迷わず帰れ秋燕
水撒きへあぶれ蚊羽音刺せもせず

塩見 之一

☆☆気學・易學 勉強しませんか

仲間を募集します！

藤本継男さん（S24理工）が修められた、自然の摂理に基づく学問、気學、易学を楽しく、易しく勉強してみませんかとのご提案がご本人からありました。

興味のある方は、事務局（井垣）までご連絡下さい。

太極拳礼賛

2002年9月

重原 真知子(昭30文)

太極拳を始めてからいつのまにか十年がたった。もともと運動嫌いの私がどうしてこんなに長く続けられたのか、またこれからも続けていきたいと思うようになったのか不思議である。小学校時代の私は鉄棒をはじめ、跳び箱、球技とすべてのスポーツに落ちこぼれ、そのうえ勝負にはあまり関心がなかった。今でも私は、オリンピックなどでどちらも大差ない力量にたいして金だ銀だとメダル獲得に国家をあげておおさわぎする心境がどうしても理解できない。

私は学生の頃から母方の遺伝性と思われる頭痛、めまいにさんざん悩まされてきた。月に二、三度は食事はおろか水すら受けつけず、一昼夜真っ暗な部屋でひたすら苦痛に耐えた。還暦を迎えた頃お医者さんから運動をするように薦められ、一大決心をした。過去に運動の経験もなく年令的な制限もあって、あれも駄目、これも駄目と、徐々に消去していった結果、最後に残ったのが太極拳だった。始めてはみたものの壊れた映写機で写しだされたスローモーションピクチャーのような緩慢な動きに当惑し、果して効き目があるのだろうかと思案した。かつて私は大失敗をした苦い経験があった。音楽にのり、リズムカルにダンスするエアロビックスなら楽しかろうと真面目に励んだ結果、ひと月もたたないうちにひざが象の足のように腫れ上がり、半年も病院通いをするはめとなった。考えてみると、鍛えたこともない足にどしんどしんと肥満した上半身がのしかかればひざが壊れるのは当然である。このように極めて不純な動機から、不承々々始めた太極拳だったが、だんだんと私の日常や精神生活にも多大な影響を及ぼし始めた。

太極拳とは、私なりに「自ら心身をコントロールする技である。」と解釈している。

◇ 身体面では

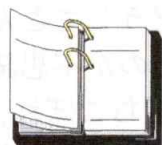
余分な力を抜いてリラックスし、意識を一点に集中し、動かぬ箇所すら動かすイメージで関節を順次柔軟にし、血液や気の流れをスムーズにする。動きは自然で無駄がなく、最小のエネルギーで最大の効果を発揮する技であるという点も私の気質にあった。

◇ 精神面では

太極拳はかつて武術であったという。単独で行うとも絶えず仮想の相手を意識し、指先に全神経を集中させ、相手の動きを察知しながらぎりぎりまで逆らわない。型となる動作のひとつひとつにその発生の意味があり、哲学がある。極限まで相手を受け入れるが、決して自己領域は侵犯させない強靱さがある。根底には無益な闘争をさけ、我も生き、人も生き、「自他共存」の精神の具現化である。「Yes or No」を明確にする西欧的思考法に比して、この柔軟な東洋的発想法は私にとって新鮮な驚きであり、深い自己反省のきっかけともなった。そこには中国何千年もの歴史の知恵と合理性すら感じさせる。私の対人関係にもどれほどの潤滑油となったことか。

また幸運にも良き指導者に巡り会えたことである。穏やかな人柄の方で、彼女の太極拳は内面の精神が動きとなって自然に発露し、気品に溢れ、凛として美しい。現在も北京在住の中国人の師について絶えず自己研磨し、根気よく生徒を指導してくださる。

以上、専門家からみれば、間違いだらけの太極拳解釈かもしれないが、多少欠陥ありのDNAをご先祖様から頂戴した私にとって太極拳発見はお手柄もので、今後とも私流の楽しいおつきあいをしたいものだ。



今月の予定		
5日	(土)	役員会
7日	(月)	ヨガ同好会
13日	(日)	ゴルフ同好会
14日	(祭)	テニス同好会
19日	(土)	囲碁同好会
27日	(日)	ヨガ同好会
		俳句同好会
		囲碁同好会



編集局だより

編集局：井垣、伊藤、塩見、田口

東村山稲門会：<http://www.din.or.jp/~tigers/>

東村山稲門会ニュース：<http://members.jcom.home.ne.jp/toumonkai>

○先月の66号の園芸の会の記事では、写真は載らないは誤字脱字は有るは大変にお見苦しいこととなり失礼致しました。写真は今月号に掲載させて頂きました。反省！

○台風21号も足早に過ぎゆき、これからは秋晴れの爽やかな日々が期待できそうです。運動会シーズン、文化祭シーズン。行楽シーズン。そうそう東中祭では父親の会もスペースを頂いて参加します。下宅部ワークショップに参加してくれた子供達の写真パネルを掲示します。何故か絵本の読み聞かせなんかも。10月26日(土)午前中には私も行っておりますので、是非お立ち寄り下さい。

○次号の締め切りは10月26日(土)とさせて頂きます。(伊藤)

○前号の園芸同好会の記事は、伊藤さんからメールで送られてきたときに、細長いレイアウト枠があって、左寄りに紫陽花のカットがあるのでおかしいなとは思いつつ、時間に迫られていたので、枠を縮めて紫陽花のカットを活かして、印刷してしまいました。云われてみれば9月に紫陽花は無いですね。俳句やってるのに・・・。

○今年に入ってから、皆さんからの積極的な寄稿が相次ぎ、編集局は嬉しい悲鳴を上げています。字の大きさを小さくし、行数を増やせば幾らでも掲載内容を増やせますが読者の年齢層を考慮すれば、現状の紙面構成が良いのではと話しています。

○超高速台風も過ぎ去り、抜ける様な秋の空が戻って来ました。各同好会の活動も目白押しです。誰でも何時でも参加できますので、遠慮無く顔を出して皆さんと交流を深めて下さい。(井垣)

○ 三多摩稲門会連合大会 10月19日(土)へ御参加を

於 吉祥寺 東急イン 会費 10,000円

15:00～ 奥島総長 講演会 「梓立大学 早稲田の実現」

17:45～ 懇親会パーティー

○ 第3回総長杯全国支部東京23区23市ゴルフ大会へ御参加を

期 日 2002年11月22日(金)

会 場 おおむらさきゴルフコース 会費 22,000円

参加申し込みはいずれも事務局まで